

財務諸表に対する注記

1. 計算書類の作成に関する重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

直接法により定額法で減価償却を実施している。

(3) 消費税等の会計処理

消費税税込額で表示している。

会費収入は不課税である。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	5,000,000	0	0	5,000,000
小 計	5,000,000	0	0	5,000,000
特定資産				
社会貢献行事引当金	1,000,000	0	0	1,000,000
小 計	1,000,000	0	0	1,000,000
合 計	6,000,000	0	0	6,000,000

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	〔うち指定正味財産 からの充当額〕	〔うち一般正味財産 からの充当額〕	〔うち負債に 対応する額〕
基本財産				
定期預金	5,000,000		5,000,000	
小 計	5,000,000			
特定資産				
社会貢献行事引当金	1,000,000		1,000,000	
小 計	1,000,000		1,000,000	
合 計	6,000,000		1,000,000	

4. 固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期残高

固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期残高は次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価格	減価償却累計額	当期残高
什 器 部 品	62,065	62,064	1
合 計	62,065	62,064	1